

## 7 「仕事」に関する考えについて（女性の無業者）

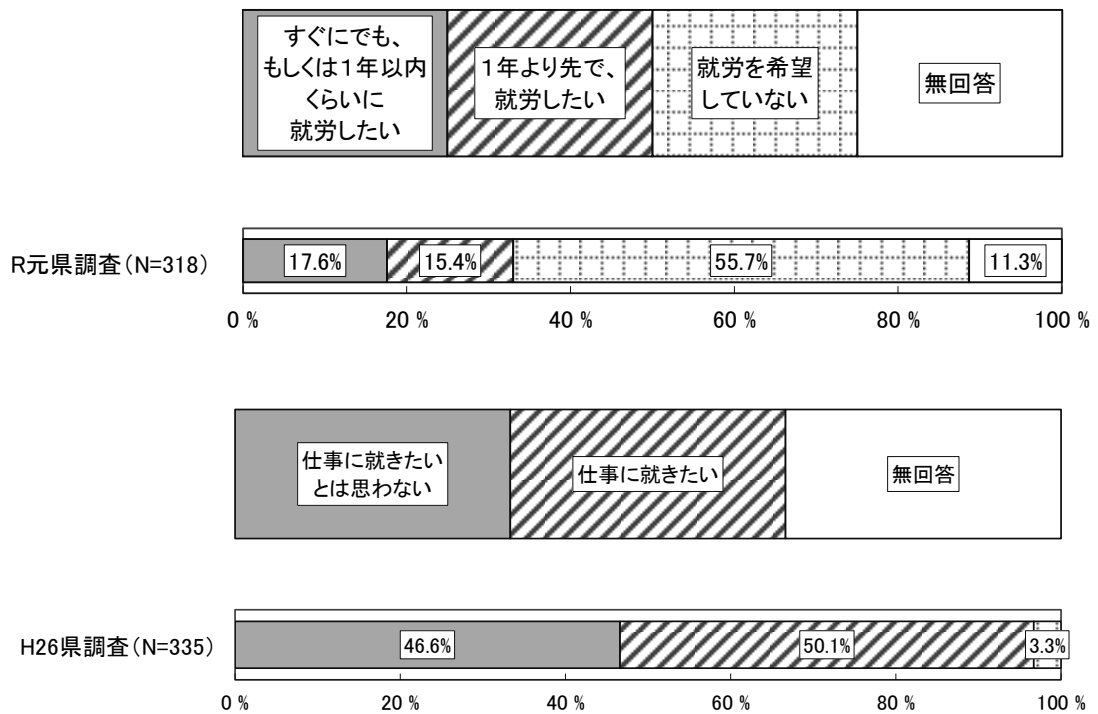
### （1）今後の就労希望

問6は現在お仕事をもちでない女性の方にかがいます。それ以外の方は問9-1へお進みください。

問6 あなたは、今後就労を希望されていますか。（○は1つ）

現在働いていない女性のうち、今後就労を希望する女性の割合（「すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい」と「1年より先で、就労したい」の計）は33.0%となっている。

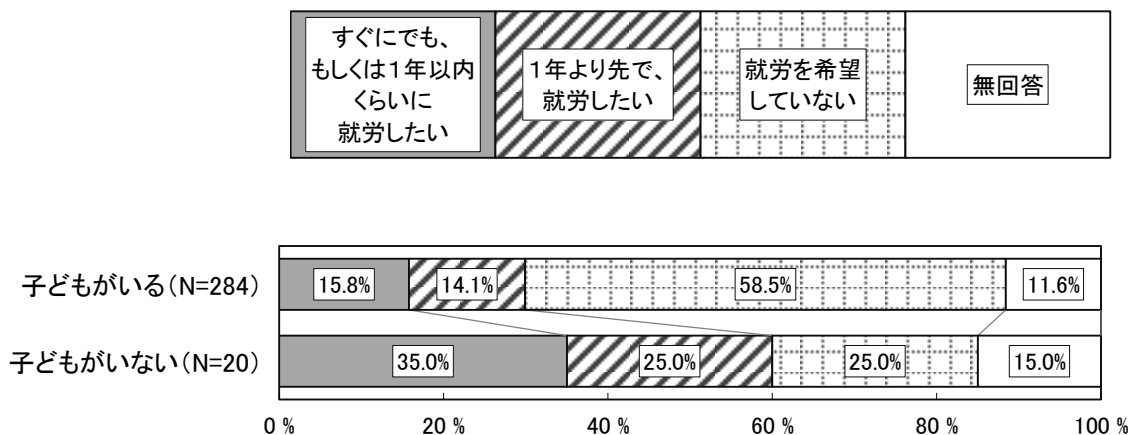
図表 今後の就労意向



#### 【子どもの有無別】

子どもの有無別に今後就労を希望する女性の割合をみると、子どもがいる人は、子どもがいない人に比べて30.1ポイント低くなっている。

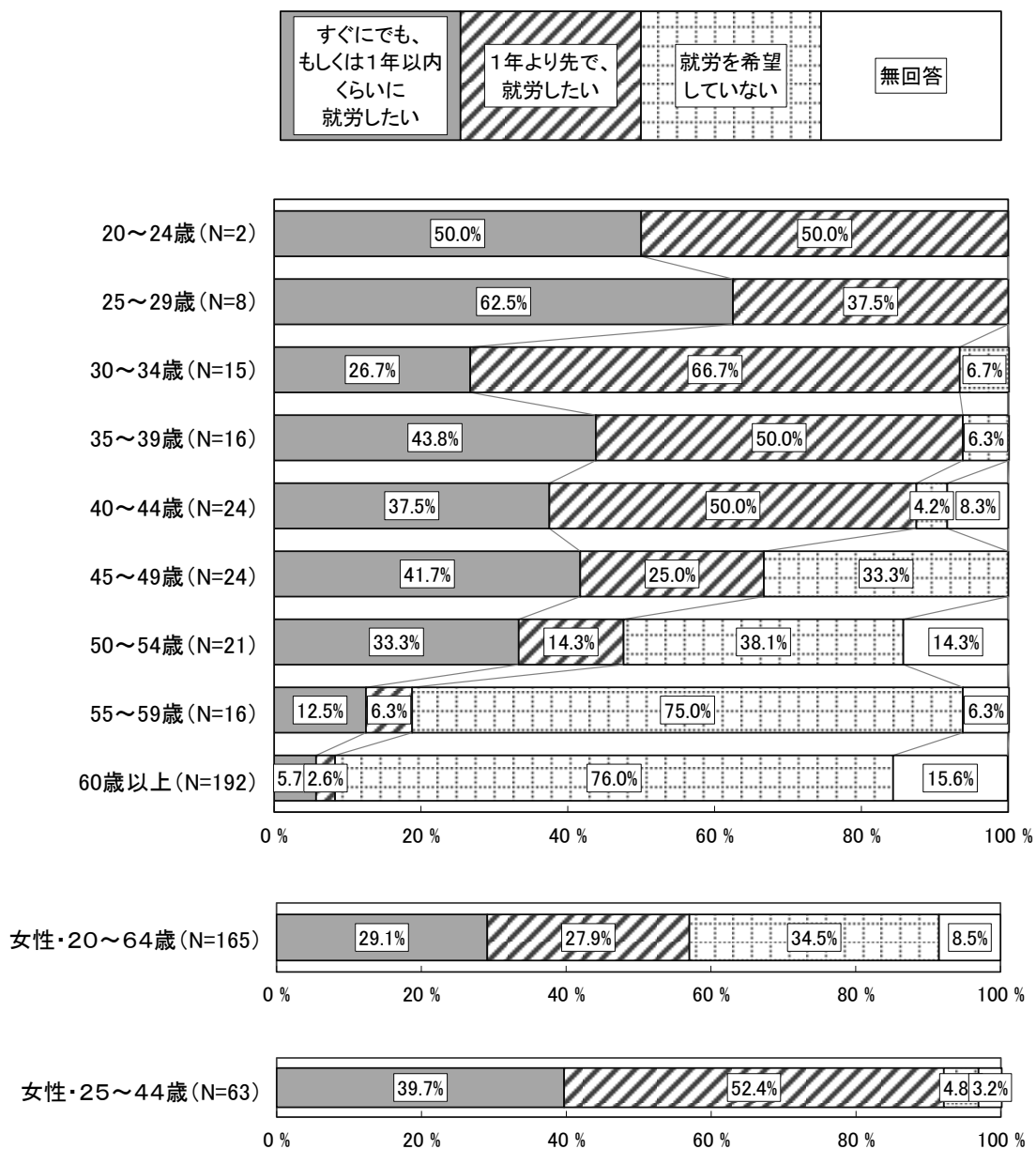
図表 今後の就労意向（子どもの有無別）



【年代別】

年代別に今後就労を希望する女性の割合をみると、年代が低いほど就労を希望する割合が高くなる傾向である。また、20～64歳においては57.0%で、25～44歳においては92.1%となっている。

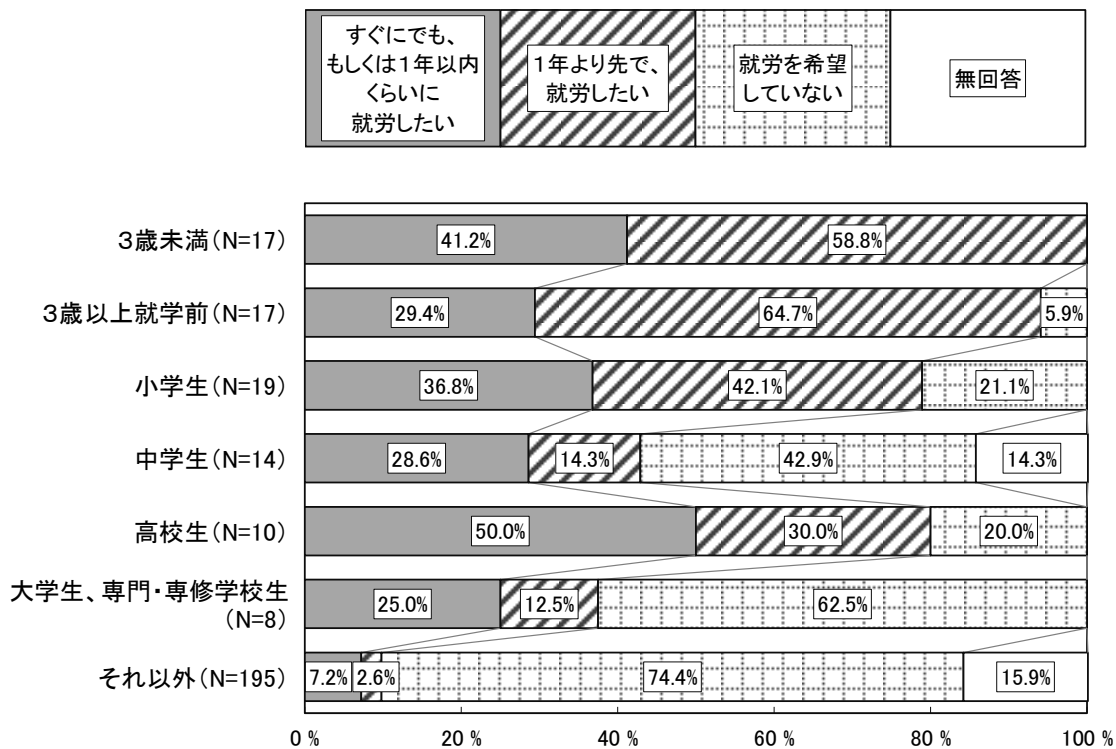
図表 今後の就労意向（年代別）



【末子年齢別】

末子年齢別に今後就労を希望する女性の割合をみると、「3歳未満」で100.0%、「3歳以上就学前」で94.1%と、末子の年齢が低いうちから就労の希望を持っている。

図表 今後の就労意向(女性・末子年齢別)



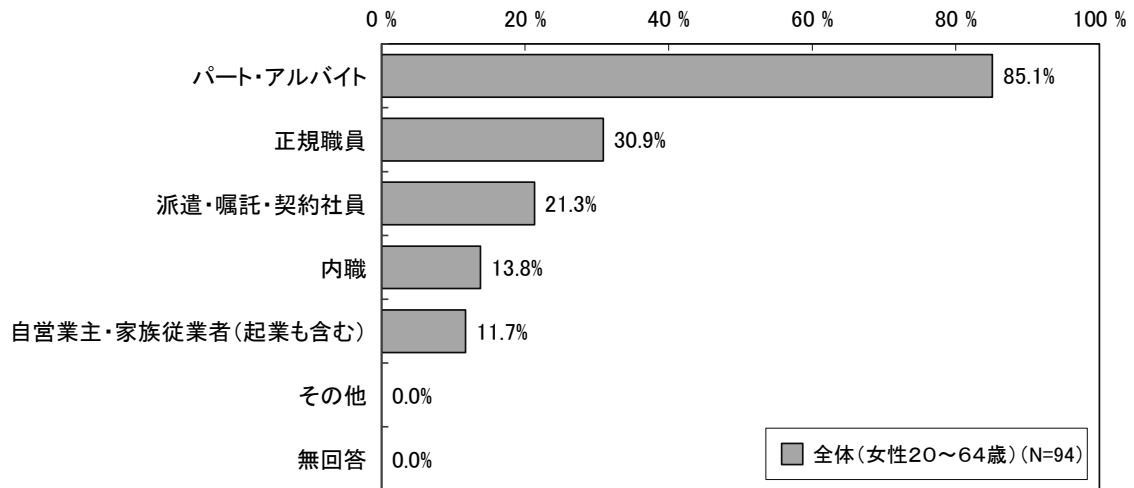
## (2) 希望する雇用形態

問7は就労を希望しておられる女性の方(問6で「1」または「2」と回答された方)にうかがいます。問6で「3」と回答された方は問8へお進みください。

問7-1 どのような雇用形態なら就労したいと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

今後就労を希望する女性(20~64歳)が希望する雇用形態は、「パート・アルバイト」の割合が最も高く85.1%で、次いで「正規職員」(30.9%)、「派遣・嘱託・契約社員」(21.3%)となっている。

図表 希望する雇用形態(複数回答)

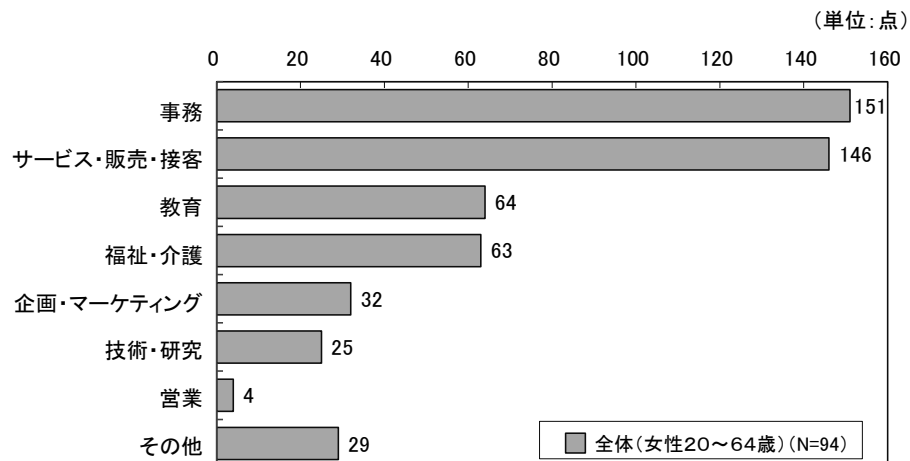


## (3) 希望する職種

問7-2 どのような職種なら就労したいと思いますか。次の中から第1希望の職種、第2希望の職種、第3希望の職種をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

今後就労を希望する女性(20~64歳)が希望する職種は、「事務」が最も多く、次いで「サービス・販売・接客」「教育」となっている。

図表 希望する職種(あてはまるものを3つ選択)



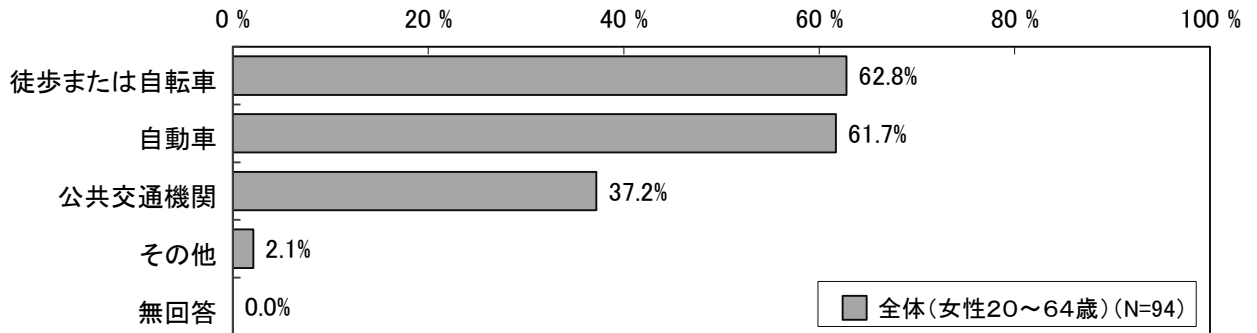
※就労意向女性(20~64歳)ベース  
 ※第一希望=3点、第二希望=2点、第三希望=1点として点数換算

#### (4) 希望する通勤手段

問 7-3 勤務地までの通勤手段・通勤時間の希望についてうかがいます。  
 (1) 通勤手段 (○はあてはまるものすべて)

今後就労を希望する女性 (20～64 歳) が希望する通勤手段は、「徒歩または自転車」の割合が最も高く 62.8% で、次いで「自動車」(61.7%)、「公共交通機関」(37.2%) となっている。

図表 希望する通勤手段 (複数回答)

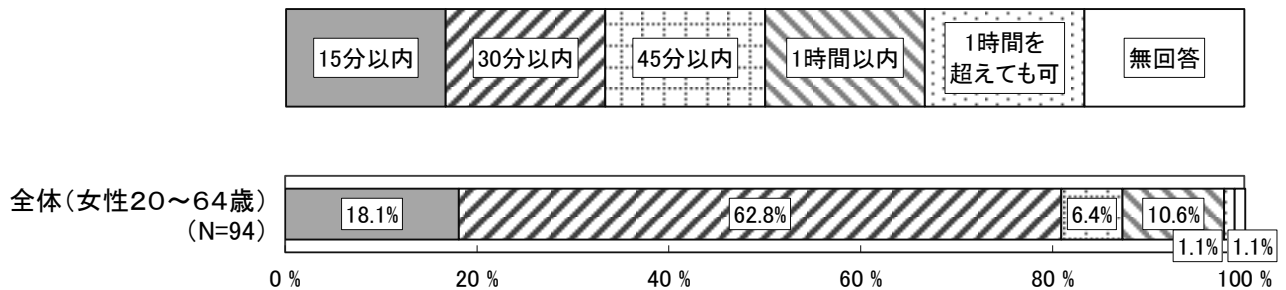


#### (5) 希望する通勤時間

問 7-3 勤務地までの通勤手段・通勤時間の希望についてうかがいます。  
 (2) 通勤時間 (片道) (○は1つ)

今後就労を希望する女性 (20～64 歳) が希望する通勤時間は、「15 分以内」の割合が 18.1%、「30 分以内」の割合が 62.8% で、30 分以内計が 80.9% となっている。

図表 希望する通勤時間



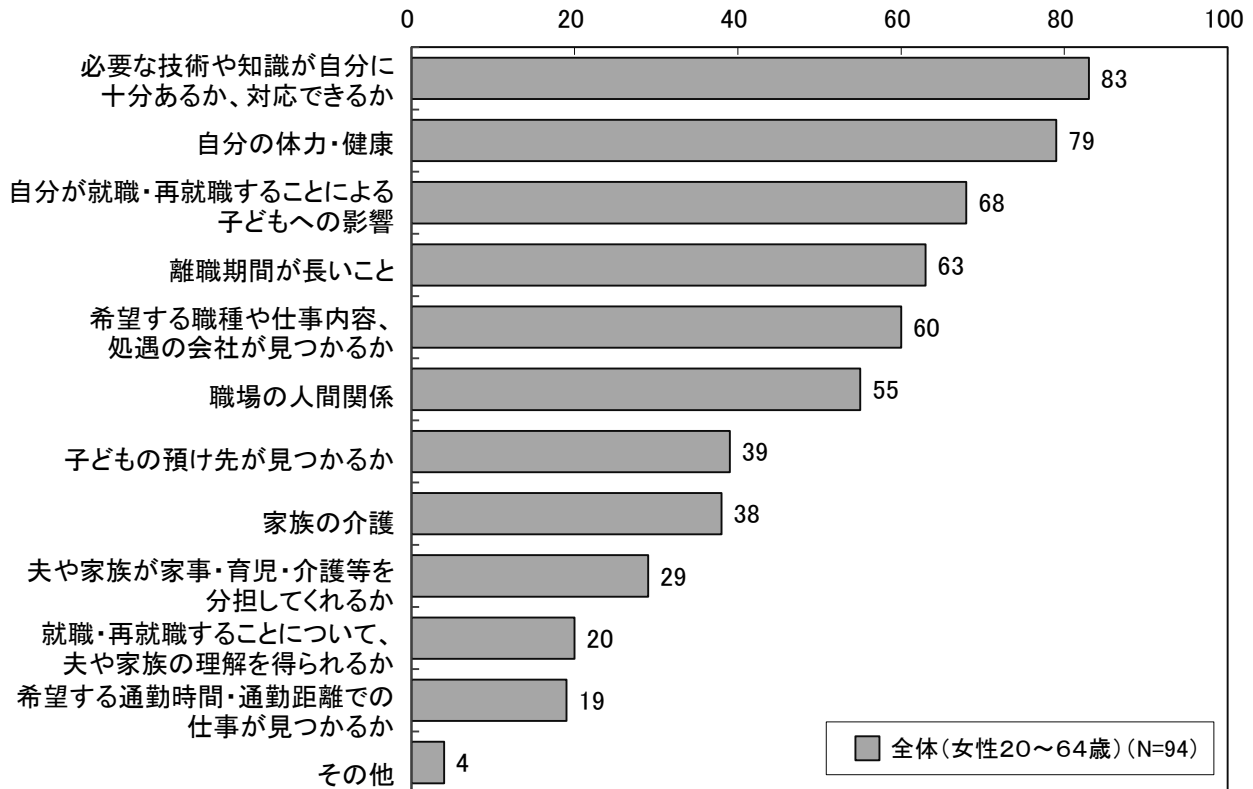
## (6) 就労する上での不安

問 7-4 あなたが今後、仕事をしようとする上で、不安に思うことや問題になることは何ですか。次の中からあてはまるもの上位3つを選び、右の回答欄に番号を記入してください。

今後就労を希望する女性（20～64歳）の就労にあたっての不安点は、「必要な技術や知識が自分に十分あるか、対応できるか」が最も多く、次いで「自分の体力・健康」、「自分が就職・再就職することによる子どもへの影響」となっている。

図表 就労する上での不安（あてはまるものを3つ選択）

（単位：点）



※就労意向女性(女性20～64歳)ベース

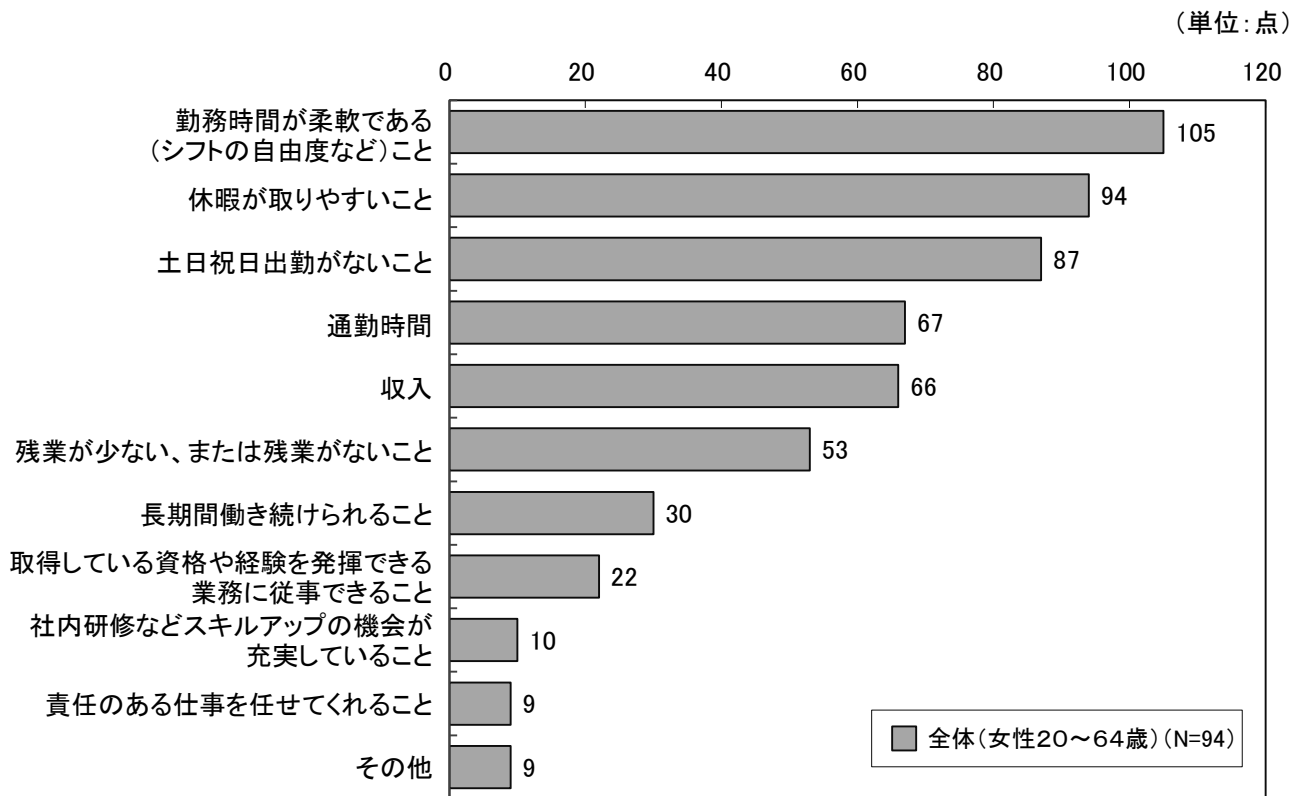
※一番目=3点、二番目=2点、三番目=1点として点数換算

(7) 就労にあたって重視すること

問 7-5 あなたが働くにあたって、重視することは何ですか。次の中からあてはまるもの上位3つを選び、右の回答欄に番号を記入してください。

今後就労を希望する女性（20～64歳）が就労にあたって重視することは、「勤務時間が柔軟である（シフトの自由度など）こと」が最も多く、次いで「休暇が取りやすいこと」、「土日祝日出勤がないこと」となっている。

図表 働くにあたって重視すること（あてはまるものを3つ選択）



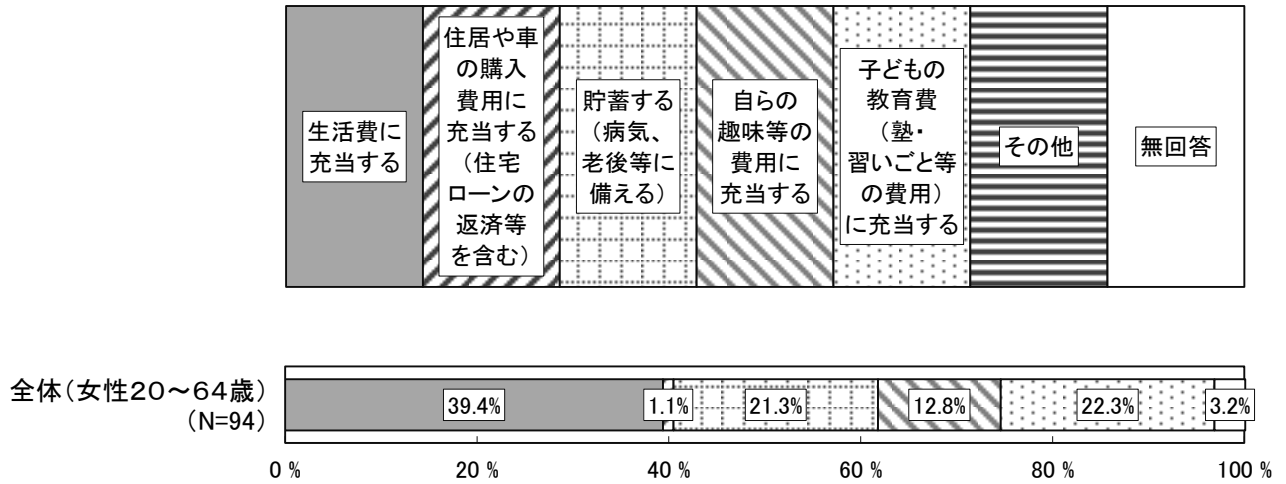
※就労意向女性(女性20～64歳)ベース  
※一番目=3点、二番目=2点、三番目=1点として点数換算

(8) 収入を得た場合の使い道

問 7-6 あなたは、あなたが働いて得られる収入を主に何に利用する予定ですか。(〇は1つ)

今後就労を希望する女性(20~64歳)が想定する収入の使い道は、「生活費に充当する」の割合が最も高く39.4%で、次いで「子どもの教育費(塾・習いごと等の費用)に充当する」(22.3%)、「貯蓄する(病気、老後等に備える)」(21.3%)となっている。

図表 収入を得た場合の使い道





### (9) 就労を希望しない理由

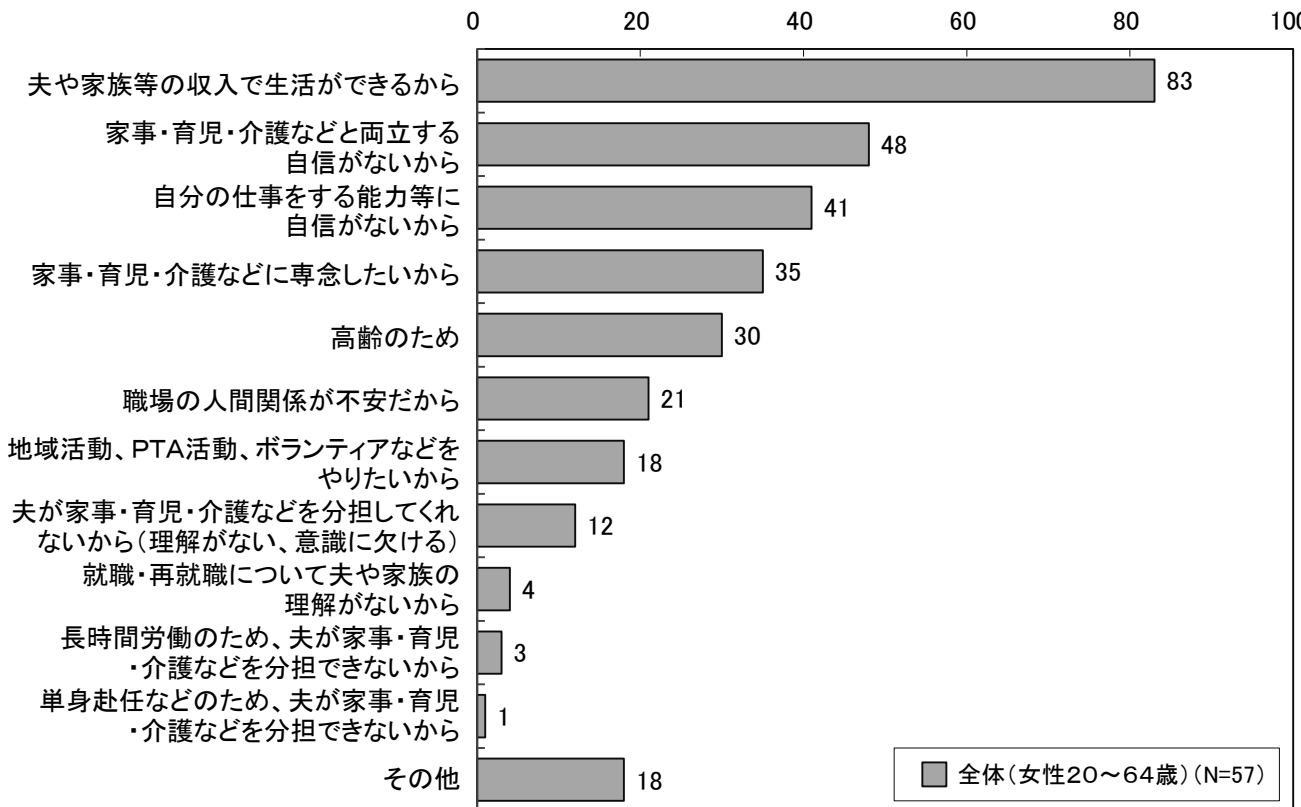
問6で「3. 就労を希望していない」と回答した女性の方にかがいます。  
それ以外の方は問9-1へお進みください。

問8 あなたが今後、就労を希望されていないのは、どのような理由からですか。次の中から最大の理由、第二の理由、第三の理由をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

今後就労を希望しない女性（20～64歳）の就労を希望しない理由は、「夫や家族等の収入で生活ができるから」が最も多く、次いで「家事・育児・介護などと両立する自信がないから」、「自分の仕事をする能力等に自信がないから」となっている。

図表 就労を希望しない理由（あてはまる理由を3つ選択）

（単位：点）



※非就労意向女性ベース

※最大の理由=3点、二番目の理由=2点、三番目の理由=1点として点数換算